



平成26年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月7日

上場取引所 東

上場会社名 アグロ カネショウ株式会社

コード番号 4955 URL <http://www.agrokanesho.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 榎引 博敬

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営企画本部長

(氏名) 角田 俊博

TEL 03-5570-4711

四半期報告書提出予定日 平成26年8月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年12月期第2四半期の連結業績(平成26年1月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第2四半期	7,728	3.4	1,567	54.6	1,561	25.1	1,250	54.7
25年12月期第2四半期	7,473	6.9	1,014	△13.6	1,247	5.7	808	15.7

(注) 包括利益 26年12月期第2四半期 1,188百万円 (△25.6%) 25年12月期第2四半期 1,596百万円 (125.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第2四半期	101.49	—
25年12月期第2四半期	66.03	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年12月期第2四半期	22,775	16,271	59.3
25年12月期	21,807	15,347	58.0

(参考) 自己資本 26年12月期第2四半期 13,508百万円 25年12月期 12,644百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	0.00	—	25.00	25.00
26年12月期	—	0.00	—	—	—
26年12月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年12月期の連結業績予想(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,652	2.3	1,782	71.4	1,825	△4.6	939	△30.8	76.87

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年12月期2Q	13,404,862 株	25年12月期	13,404,862 株
② 期末自己株式数	26年12月期2Q	967,350 株	25年12月期	1,162,310 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年12月期2Q	12,324,392 株	25年12月期2Q	12,242,709 株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、安倍政権発足以降の経済政策及び日銀の金融緩和政策により、引き続き円安・株高が進行し景気は緩やかに回復してきました。外交問題・新興国経済の不透明感・消費税増税などリスク要因は存在するものの、当面は緩やかな回復基調が続くと考えられます。

国内農薬業界におきましては、農薬卸の倒産や事業譲渡・合併が相次いで発生し、卸間の統廃合がすすんでおりますが、まだ終息したというわけではなく、今後の動向が注目されております。また、4月からの消費税増税の影響が大きく、3月までに前倒し需要が発生しましたが、4月以降にその反動があり、6月末までの累計需要は例年並みに戻ったと推測しています。

このような状況のもと当社グループは、基本方針であります「どこまでも農家とともに」を実践すべく、最終ユーザーである農家との直接コミュニケーションを重要視し活動してまいりました。また、JA（卸・販売店）を交えた現地展示圃を積極的に実施し、トライアングル作戦を展開し、普及活動に努めてまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は77億2千8百万円（前年同四半期比2億5千5百万円の増加、前年同四半期比3.4%増）、営業利益は15億6千7百万円（前年同四半期比5億5千3百万円の増加、前年同四半期比54.6%増）、経常利益は15億6千1百万円（前年同四半期比3億1千3百万円の増加、前年同四半期比25.1%増）、四半期純利益は12億5千万円（前年同四半期比4億4千2百万円の増加、前年同四半期比54.7%増）となりました。

なお、当社グループの売上高は事業の性質上、業績に季節的変動があり、第1四半期及び第2四半期連結累計期間の売上高が他の四半期連結累計期間と比較して多くなる傾向にあります。

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は227億7千5百万円（前連結会計年度比9億6千7百万円の増加、前連結会計年度比4.4%増）となりました。これは主に配当金の支払及び債務の支払等で現金及び預金が7億6千5百万円減少、為替予約が2億5千2百万円減少、有形固定資産が補助金入金による為の圧縮記帳処理、減価償却等により2億1千7百万円減少する一方、売上増加により売上債権が20億4千3百万円増加したことによるものです。

(負債及び純資産)

当第2四半期連結会計期間末における負債は65億3百万円（前連結会計年度比4千3百万円の増加、前連結会計年度比0.7%増）となりました。これは主に仕入増加に伴い仕入債務が9千5百万円、利益増加により未払法人税等が1億5百万円増加する一方、借入金が返済により1億9千3百万円減少したことによるものであります。純資産は162億7千1百万円となりました。その結果、自己資本比率は59.3%、1株当たり純資産額は1,086円10銭となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、110億1千万円（前年同四半期比30億5千万円の増加）となりました。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは1億5千万円の減少（前年同四半期比1億2千2百万円の増加）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益（22億4千5百万円）、減価償却費の計上（1億7百万円）による収入及び売上債権の増加（21億1千1百万円）による支出によるものであります。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは1億1百万円の増加（前年同四半期比2億7千1百万円の減少）となりました。これは主に、国庫補助金の受取（1億8千3百万円）による収入及び、有形固定資産取得による支出（9千9百万円）によるものであります。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは3億7千6百万円の減少（前年同四半期比6千3百万円の増加）となりました。これは主に、自己株式の売却(1億2千8百万円)による収入及び長期借入金の返済(1億9千3百万円)、配当金の支払（3億6百万円）による支出によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想については、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の経済環境予想等に基づいて予測し作成したものであり、リスクや不確定要素が含まれております。

従いまして、実際の業績は、当社グループを取り巻く経済情勢、市場動向、競合状況等、今後様々な要因によって、記載の金額の予想数値と異なる可能性がありますのでご承知おきください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,776,443	11,010,792
受取手形及び売掛金	3,717,691	5,760,983
商品及び製品	1,557,940	1,420,336
仕掛品	90,492	121,816
原材料及び貯蔵品	912,009	997,682
為替予約	298,019	45,440
繰延税金資産	244,335	314,478
その他	88,768	238,743
貸倒引当金	△11,110	△33,423
流動資産合計	18,674,591	19,876,849
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,498,523	1,460,813
機械装置及び運搬具(純額)	451,712	281,326
土地	552,453	552,453
その他(純額)	127,219	118,263
有形固定資産合計	2,629,909	2,412,856
無形固定資産	22,163	25,835
投資その他の資産		
投資有価証券	169,839	158,673
繰延税金資産	121,352	119,068
その他	222,611	267,532
貸倒引当金	△32,828	△85,754
投資その他の資産合計	480,974	459,519
固定資産合計	3,133,047	2,898,212
資産合計	21,807,638	22,775,062
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,717,708	1,813,301
1年内返済予定の長期借入金	386,000	335,600
未払法人税等	829,923	935,315
賞与引当金	41,777	46,278
その他	1,015,542	1,045,748
流動負債合計	3,990,951	4,176,243
固定負債		
退職給付引当金	479,477	475,161
役員退職慰労引当金	460,644	475,931
長期借入金	709,400	566,000
その他	820,135	810,617
固定負債合計	2,469,656	2,327,709
負債合計	6,460,608	6,503,953
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,809,177	1,809,177
資本剰余金	1,810,804	1,861,759

利益剰余金	8,932,675	9,877,400
自己株式	△459,869	△382,744
株主資本合計	12,092,788	13,165,593
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	60,536	53,324
繰延ヘッジ損益	△11,059	△8,446
為替換算調整勘定	502,395	297,885
その他の包括利益累計額合計	551,873	342,763
少数株主持分	2,702,368	2,762,750
純資産合計	15,347,030	16,271,108
負債純資産合計	21,807,638	22,775,062

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)
売上高	7,473,416	7,728,888
売上原価	4,443,203	4,402,736
売上総利益	3,030,213	3,326,151
販売費及び一般管理費	2,016,085	1,758,452
営業利益	1,014,127	1,567,698
営業外収益		
受取利息及び配当金	7,266	8,374
受取地代家賃	7,978	8,072
為替差益	232,250	—
その他	2,445	5,764
営業外収益合計	249,940	22,211
営業外費用		
支払利息	14,230	8,742
為替差損	—	19,695
減価償却費	312	—
その他	1,658	99
営業外費用合計	16,201	28,537
経常利益	1,247,866	1,561,372
国庫補助金	—	183,259
受取補償金	53,497	637,398
特別利益合計	53,497	820,657
固定資産圧縮損	—	136,527
特別損失合計	—	136,527
税金等調整前四半期純利益	1,301,364	2,245,501
法人税、住民税及び事業税	487,569	777,024
法人税等調整額	△114,787	△65,338
法人税等合計	372,782	711,685
少数株主損益調整前四半期純利益	928,581	1,533,816
少数株主利益	120,253	283,027
四半期純利益	808,328	1,250,788

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	928,581	1,533,816
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	17,530	△7,212
繰延ヘッジ損益	4,061	2,612
為替換算調整勘定	646,691	△340,849
その他の包括利益合計	668,284	△345,449
四半期包括利益	1,596,866	1,188,366
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,217,936	1,041,679
少数株主に係る四半期包括利益	378,929	146,687

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,301,364	2,245,501
減価償却費	507,399	107,652
受取補償金	△53,497	△637,398
国庫補助金収入	—	△183,259
賞与引当金の増減額(△は減少)	5,770	4,500
貸倒引当金の増減額(△は減少)	2,594	75,238
退職給付引当金の増減額(△は減少)	12,649	△4,316
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	16,624	15,287
受取利息及び受取配当金	△7,266	△8,374
支払利息	14,230	8,742
為替差損益(△は益)	△26,505	1,041
有形固定資産圧縮損	—	136,527
売上債権の増減額(△は増加)	△3,051,001	△2,111,120
たな卸資産の増減額(△は増加)	290,659	18,308
その他の流動資産の増減額(△は増加)	223,294	148,863
仕入債務の増減額(△は減少)	795,273	128,098
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△129,369	△7,956
その他	4,820	△49,047
小計	△92,959	△111,710
利息及び配当金の受取額	6,290	6,888
利息の支払額	△14,238	△8,752
法人税等の支払額	△224,972	△674,042
補償金の受取額	53,497	637,398
営業活動によるキャッシュ・フロー	△272,383	△150,218
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△556,027	△99,497
無形固定資産の取得による支出	—	△5,927
貸付けによる支出	△8,000	△1,500
貸付金の回収による収入	6,029	4,976
定期預金の預入による支出	△600,000	—
定期預金の払戻による収入	1,530,398	20,000
国庫補助金による収入	—	183,259
投資活動によるキャッシュ・フロー	372,399	101,309
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△193,800	△193,800
自己株式の売却による収入	—	128,109
自己株式の取得による支出	△80	△28
配当金の支払額	△243,169	△306,365
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△2,219	△4,096
財務活動によるキャッシュ・フロー	△439,269	△376,182
現金及び現金同等物に係る換算差額	549,755	△320,559
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	210,502	△745,651
現金及び現金同等物の期首残高	7,749,859	11,756,443
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,960,361	11,010,792

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、農薬の製造、販売事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。